

東山魁夷館コレクション2026 第II期

2026年7月31日(金)～10月27日(火)

長野県立美術館 東山魁夷館

1990年に開館した東山魁夷館は、画家本人から寄贈された作品に加え、後に収集した作品を含めると所蔵点数は980点あまり。2026年度の東山魁夷館コレクション展では、《緑響く》や《窓》、《沼の静寂》など本制作30点あまりを4期に分けてご紹介します。日本の古都を描いた京洛四季や大和春秋の連作、ヨーロッパの自然や街並みを描いた風景、白い馬の見える風景や唐招提寺御影堂障壁画の準備作など、自然を深く見つめ、静謐な世界を表現した東山芸術の全容を、一年を通してお楽しみください。



東山魁夷館 外観

水墨表現に臨んだ《瀧江暮色》など

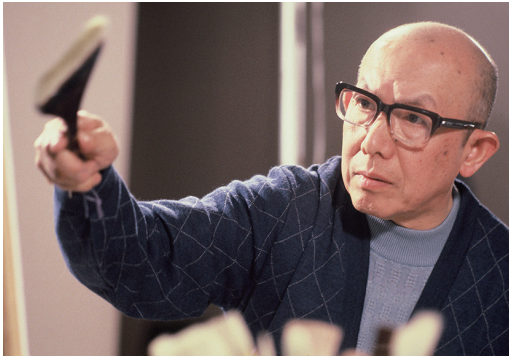
第II期では東山が唐招提寺御影堂障壁画制作のため中国に取材し、日本画材で水墨表現に臨んだ《瀧江暮色》、《桂林月夜》や、連作「白い馬の見える風景」から《草青む》、《白馬の森》をご紹介します。

展覧会名	東山魁夷館コレクション2026 第II期
会期	2026年7月31日(金)～10月27日(火)
休館日	水曜日(ただし9/23(水)は祝日のため開館、翌9/24(木)休館)
会場	長野県立美術館 東山魁夷館
開館時間	9:00～17:00(展示室入場は16:30まで)
観覧料	コレクション展(本館・東山魁夷館共通) 一般 700(600)円、大学生及び75歳以上 500(400)円、高校生以下又は18歳未満 無料 ※()内は20名以上の団体料金 ※8/18(火)、8/20(木)は、一般の観覧料が500円となります。(本館コレクション展示室がメンテナンス休室のため) ※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料 ※長野県内の大学等に通う学生は無料(詳細は当館ホームページ参照)
主催	長野県、長野県立美術館

※諸般の事情により、会期などに変更が生じる場合があります。最新情報については当館ホームページをご覧ください。

ホームページ: <https://nagano.art.museum>

作家プロフィール



東山魁夷 (撮影: 寺島照夫)

東山魁夷 HIGASHIYAMA Kaii

1908(明治41)年横浜に生まれ、3歳のとき神戸にうつる。東京美術学校日本画科を卒業。1933(昭和8)年ドイツに留学。日展に出品をつづけ、1947(昭和22)年特選受賞。1956(昭和31)年日本芸術院賞受章。1965(昭和40)年日本芸術院会員。1969(昭和44)年文化勲章受章。皇居新宮殿壁画、唐招提寺御影堂障壁画等を制作。1995(平成7)年東山魁夷心の旅路館開館(岐阜県中津川市)。1999(平成11)年5月6日逝去。享年90歳。従三位勲一等瑞宝章を贈られる。長野市善光寺大本願花岡平霊園に葬られる。2005(平成17)年、香川県せとうち東山魁夷美術館、市川市東山魁夷記念館開館。

主な展示作品



東山魁夷《山霊》1987年

《瀨江暮色》1978年

《桂林月夜》1976年

《山霊》1987年

《夕静寂》1974年

《草青む》1972年

《白馬の森》1972年



東山魁夷《白馬の森》1972年

関連イベント

ギャラリートーク（担当学芸員による展示解説）

「東山魁夷館コレクション2026 第II期」の見どころを担当学芸員がご紹介いたします。

日 時：9月19日（土） 14:00～（40分程度）

会 場：東山魁夷館 展示室

参加費：無料（観覧券が必要となります）

申 込：不要（ご参加の方は、14:00までに東山魁夷館 展示室入口にお越しください）

※諸般の事情により、イベント内容の変更や入場を制限する場合があります。

※障がいのある方やサポートが必要な方、手話通訳や要約筆記を希望される方は、2週間前までにご連絡ください。

■ 報道関係のお問い合わせ

長野県立美術館 総務課 広報係（※2026/4/1～ 担当課・係名が変更となりました。）

〒380-0801長野市箱清水1-4-4（善光寺東隣） ホームページ：<https://nagano.art.museum>

TEL:026-232-0052 FAX:026-232-0050 E-mail:nam-pr@naganobunka.or.jp